



## 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月26日

茨城県知事 殿

提出者

住 所 : 茨城県神栖市東深芝18番地

氏 名 : DIC株式会社鹿島工場

工場長 神門 伸昭

電話番号 : 0299-93-8116

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、2023年度の特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	鹿島工場
事業場の所在地	茨城県神栖市東深芝18
事業の種類	
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	

## 特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1002.36t	全処理委託量	1002.36t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への処理委託量	890.76t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への処理委託量	555.73t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への処理委託量	446.63t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う特別管理産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t

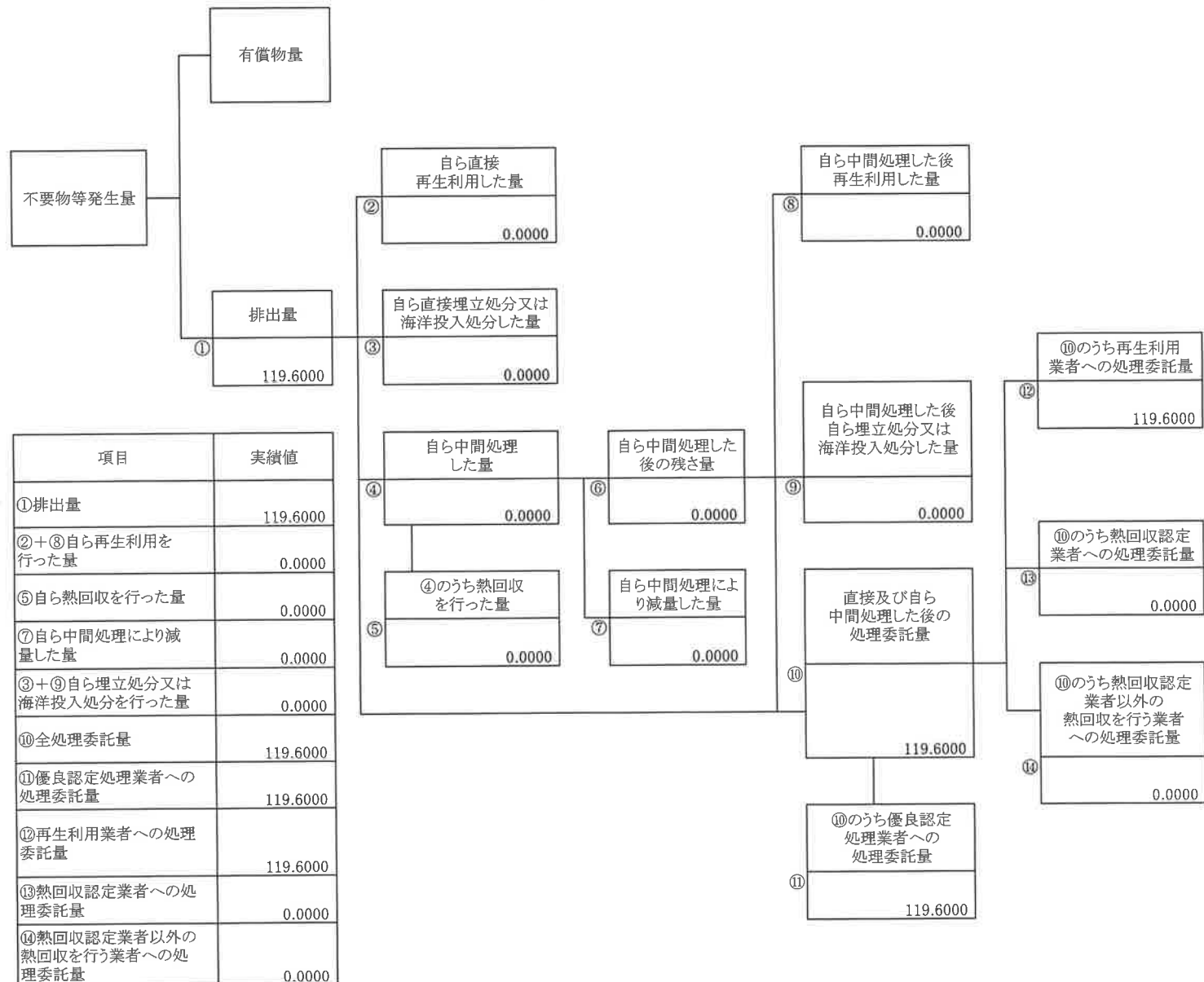
## 電子情報処理組織の使用に関する事項

特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	t
	前年度	t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組)		
※事務処理欄		



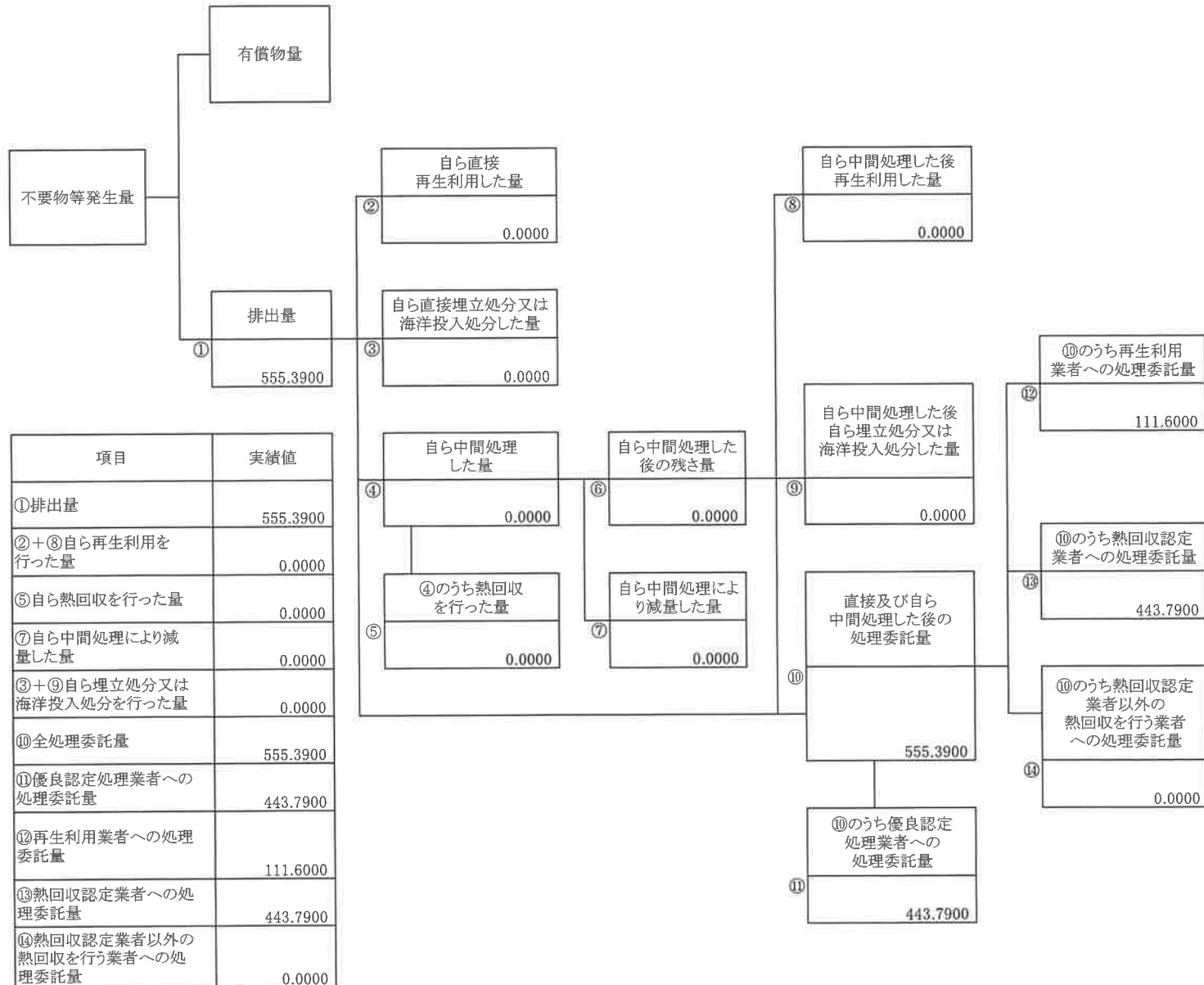
計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:ばいじん(基準値を超える有害物質を含むもの))



計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:pH12.5以上の廃アルカリ)



## 計画の実施状況

(特別管理産業廃棄物の種類:燃えやすい廃油)

有償物量

不要物等発生量

排出量
327.3700

①

327.3700

自ら直接 再生利用した量	0.0000
-----------------	--------

0.0000

	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	
③		0.0000

0.0000

自ら中間処理 した量	0.0000
---------------	--------

0.0000

	自ら中間処理した 後の残さ量
⑥	0.0000

0.0000

④のうち熱回収を行った量	0.0000
--------------	--------

0.0000

	自ら中間処理により減量した量	
⑦		0.0000

0.0000

	自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧		0.0000

0.0000

	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	
⑨		0.0000

0.0000

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

⑪

⑩のうち優良認  
処理業者への  
処理委託量

327.3700

	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
⑫		324.5300

324.5300

	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	
⑬		2.8400

00000000

	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	
⑭		0.0000

0.0000

項目	実績値
①排出量	327.3700
②＋⑧自ら再生利用を行った量	0.0000
⑤自ら熱回収を行った量	0.0000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0000
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0000
⑩全処理委託量	327.3700
⑪優良認定処理業者への処理委託量	327.3700
⑫再生利用業者への処理委託量	324.5300
⑬熱回収認定業者への処理委託量	2.8400
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0000

別紙(品目別一覧)表一  
(2023年度実績)

別紙B6資料一覧表 (2023年度実績)										集積量(単位:トン/年)																			
	単位:トン/年										集積量(単位:トン/年)																		
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉑	㉒	㉓	㉔							
	排出量	自ら直接再生利用した量	自ら資源回収立処分又は海洋投入処分した量	自ら中間処理した量	他から熱回収を行った量の残存量	自ら中間処理した後の残存量	自ら中間処理により減量した量	自ら中間処理した後、再生利用した量	自ら中間処理した後、埋立処分又は海洋投入処分した量	直置き及び自ら中間処理した後の埋立処分量	他のうち埋立処分認定事業者への処理委託量	他のうち再生利用業者への処理委託量	他のうち熱回収認定事業者への処理委託量	他のうち熱回収を行う業者への処理委託量	排出量	②+③	④	⑦	⑩+⑪	⑫	⑬	⑮	⑮+⑯	⑰	⑲	㉑	㉒	㉓	㉔
特別管理産業物の種類 (はいしん基準値を超える有害物質を含むもの)	119,600	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	119,600	119,600	119,600	0,000	0,000	119,600	0,000	0,000	0,000	0,000	119,600	119,600	119,600	0,000	0,000				
pH12.5以上の腐アルカリ	555,390	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	555,390	443,790	111,600	443,790	0,000	555,390	0,000	0,000	0,000	0,000	555,390	443,790	111,600	443,790	0,000				
燃えやすい廃油	327,370	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	327,370	327,370	324,530	2,840	0,000	327,370	0,000	0,000	0,000	0,000	327,370	327,370	324,530	2,840	0,000				
合計	1002,360	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	1002,360	890,760	555,730	446,630	0,000	1002,360	0,000	0,000	0,000	0,000	1002,360	890,760	555,730	446,630	0,000				

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた特別管理産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。